

公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会  
令和 6 年度 全国教職員研修会

公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会  
東北ブロック会  
実行委員長 須賀 一好

開催要項＜第一報＞

介護福祉士養成施設の未来像  
～介護福祉士の人間力の涵養と養成教育の価値～

開催趣旨

介護を取り巻く環境はここ数年で大きく変化しています。

エッセンシャルワーカーとしての存在価値が認知されつつある一方で、少子高齢化による慢性的な人材不足から脱却できないばかりか、社会的評価は依然として高まらない現状が続いています。介護人材不足に対する打開策として、介護ロボットや ICT 機器の導入、外国人介護福祉職の活用などがクローズアップされています。介護サービスの提供者は、単なる「お世話」に終始してはならない。そのために介護福祉士養成施設では「支援」に対して多角的なカリキュラムをもとに教育活動を展開しておりますが、介護を取り巻く環境は目の前の利用者を支援していくための量的な支援に偏重していると言わざるを得ません。教育者として、実践者として、いかに利用者に対して適切な介護を提供していくか、その介護はどのようなものであるか、その意義や意味を再確認する必要があるのではないかと考えております。

今回のテーマとして「介護福祉士養成施設の未来像～介護福祉士の人間力の涵養と養成教育の価値～」を掲げました。これは、時代のニーズに即してあり方が問われる介護福祉士にとって、その普遍的な存在意義を検討するにあたり、現在地はどのようなものなのか、養成教育において介護福祉士のコア（核）はどのようなもので、どういった教育が必要なのかについて教育現場あるいは実践現場からの問題提起や取り組みを通して協議して頂きたいと考えております。養成教育を経た介護福祉士は、介護の中心的存在であり、決して失うことのできない人材であるためにどのようにするか、皆さんと検討できる機会だと捉えております。

日時 令和 6 年 10 月 24 日（木） 12:30～18:00 （受付 11:30～）  
10 月 25 日（金） 9:30～11:45 （受付 9:00～）

会場 山形テルサ  
〒990-0828 山形市双葉町 1 丁目 2 番 3 号  
TEL 023-646-6677

開催方法 ハイフレックス方式（対面＋オンライン）

参加費	会 員（事前申し込み）	参加型	8,000 円	ハイフレックス型	5,000 円
	（当日申し込み）	参加型	10,000 円		
	非会員	参加型	11,000 円	ハイフレックス型	7,000 円

主催 公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会

主管 日本介護福祉士養成施設協会 東北ブロック会

後援 厚生労働省（予定）  
公益社団法人 全国老人福祉施設協議会（予定）  
公益社団法人 全国老人保健施設協会（予定）  
公益社団法人 日本介護福祉士会（予定）

### 研修内容

参加される皆様と介護福祉士養成の現状と課題を共有し、課題解決に向けて継続して取り組むことのできる内容とすべく、準備を進めております。

皆様のご意見を頂戴できるだけでなく、教員間の親睦やネットワーク構築の一助となる貴重な機会ですので、可能な限り対面参加をご検討ください。

### <研修 1 日目>

研修プログラム	
時 間	内 容
11:30~12:30	受付
12:30~12:50	開会式 主催者 挨拶（日本介護福祉士養成施設協会会長） 教育力向上委員会委員長 挨拶 実行委員長 挨拶
12:50~13:20	行政説明（厚生労働省より）  演題・講師 調整中
13:20~14:20	基調講演 「学生の多様化における学校（教員）の向き合い方」（案） 内容 調整中
14:30~16:00	教育力向上委員会主催 研修プログラム 内容 調整中
16:10~17:40	「介護福祉士養成のあり方検討委員会」主催プログラム 内容 調整中
17:40~18:00	諸連絡 等

<研修2日目>

時 間	内 容
9:00~9:20	受付
9:30~11:20	分科会（案） <u>第1分科会 災害介護教育</u>  <u>第2分科会 ICT・介護ロボット教育</u>  <u>第3分科会 介護福祉士養成学校存続に向けて</u>  ※プログラム内容、開催形式、講師等は調整中
11:30~11:45	閉会式 閉会挨拶 次期開催ブロック 挨拶

【開催地 山形県のご案内】

山形県には、意外な魅力がたくさんあります。自然豊かな土地であることは誰もが知るところですが、庄内、最上、村山、置賜の4つにエリアが分かれていて、それぞれ生活事情が異なることはあまり知られていないかもしれません。同じ県内でも場所によってさまざまな顔を持つだけに、季節ごとの魅力にもバリエーションがあります。ご当地グルメはさくらんぼが有名ですが、その他にも玉こんにゃくや芋煮、麦切りなどの家庭料理が特徴です。

みなさまとお会いできる10月下旬、秋の山形は紅葉が見ごろを迎えるだけでなく、新そばの風味とのごとし、ブドウやラ・フランスなど果物の甘さも楽しめる時期でもあります。教員間の親睦を、ここ山形で深めて頂くだけでなく、多忙な業務と距離を“ちょっと”置いて、気分転換もできるような研修会でもありたいと思います。詳しくは公式観光サイトをご参照ください。

やまかたへの旅  
山形県公式観光サイト

